

日本医療・環境オゾン学会 ホームページの利用を!!

日本医療・環境オゾン学会
事務局

はじめに

日本医療オゾン研究会は、1994年に「オゾンの疾病治療と予防医学などへの応用、オゾンによる清浄・快適環境の創造、及びオゾン利用の安全性について研究するとともに、会員相互の交流・研修を行い、もって適切なオゾン利用の普及に努めること」を目的に設立された。現在は改称され、日本医療・環境オゾン学会として活動している。2021年3月9日現在の本会の会員は379名で、獣医師（140名）、医師（87名）、法人会員企業（52社）、歯科医師（27名）、大学・研究所などの研究者（16名）、一般会員企業（52名）、その他（5名）から構成されている。学会ホームページのトップページ（下図）を見ると、会長挨拶に始まり、最新情報としてWhat's Newsがほぼ一面を占めている。左側の縦欄には下記のような学会紹介バナーが貼付されている。

図1 日本医療・環境オゾン学会ホームページのトップページ



日本医療・環境オゾン学会
Japan Society for the Medical & Hygienic Use of Ozone

11月3日は「オゾンの日」
<https://www.kinenbi.gr.jp/>

HOME

学会について

- 会長挨拶
- 概要
- 組織
- 会則
- 学会のあゆみ
- アクセス

部会活動内容

- 環境応用部会 (オゾン水研究会)
- 獣医部会
- 歯科部会
- 基礎研究部会

Q&A

学会誌、出版物

- 書籍
- 学会誌・会報
- 利用指針
- 会報の研究報告・解説・総説
- 文献抄録

他学会オゾン関連論文

- 防菌防霉学会誌
- 日本静電気学会誌
- Ozone : Science and Engineering

学会誌
「医療・環境オゾン研究」
投稿規定

日本医療・環境オゾン学会
会報投稿規程

入会について

お問合せ

個人情報保護について

OZONE WORKSHOP JAPAN 2016

2016年9月17日 (土)・18日 (日) at ホリスティック・スペース・ジャパンメディカルリゾート

What's New

2021/1/14 獣医オゾン療法 臨床座談会 (ZOOMミーティング) 開催のお知らせ
日時: 令和3年2月14日(日)14:00~16:00
方式: Webミーティング (ZOOMソフト使用)
→[詳細はこちらより \(PDF\)](#)

2021/1/11 締め切りを1月20日 (水) まで延長しました。
「第26回日本医療・環境オゾン学会学術大会 (オンライン学会) の一般演題募集のご案内
— 会員全員の参加を目指して —」
日時: 2021年4月25日 (日) ~ 5月2日 (日)
場所: オンライン発表: オンデマンド方式のみ
(日本医療・環境オゾン学会ホームページ: URL: <https://www.js-mhu-ozone.com>)
[詳細はこちらよりPDF](#)

2020/12/11 「第26回日本医療・環境オゾン学会学術大会の一般演題募集のご案内」
日時: 2021年4月25日 (日) 9:55~17:00
場所: 対面発表の場合: 日本薬学会員井記念館ホール
オンライン学会の場合: zoomWeb学会形式
[詳細はこちらよりPDF](#)

2020/11/15 オゾン療法をもっと理解するために是非ご参加下さい。
「オゾンの日」制定記念第45回オゾン療法セミナー開催のご案内
令和2年12月6日 (日)
場所: オンライン開催 (ZOOM、URL等の詳細は後日参加者にメールにてご連絡します)
[開催案内&プログラム\(PDF\)](#) [参加申込書\(word\)](#)

2020/11/7 会員の皆様へ
厚生労働省からの「医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業」のご案内のお知らせ
新型コロナウイルス感染症の院内等での感染拡大を防ぐための取組を行う病院・診療所・薬局・訪問看護ステーション・助産所に対して、感染拡大防止対策や診療体制確保などに要する費用を補助する事業です。会員の皆様にご案内します。
→[詳細はこちらより\(PDF\)](#)

2020/10/2 「第9回エビデンスに基づく統合医療学会【e-EBM研究会】開催案内」

注意事項
会員の皆様、会社や住所等の変更があった場合は、この用紙に記入の上、事務局までお送り下さい。

word file(メール返信用)

pdf file(FAX返信用)

サイト内検索

検索

[オゾン療法実施病院の紹介](#)

OZONE WORKSHOP
JAPAN 2016



11月3日は
オゾンの日

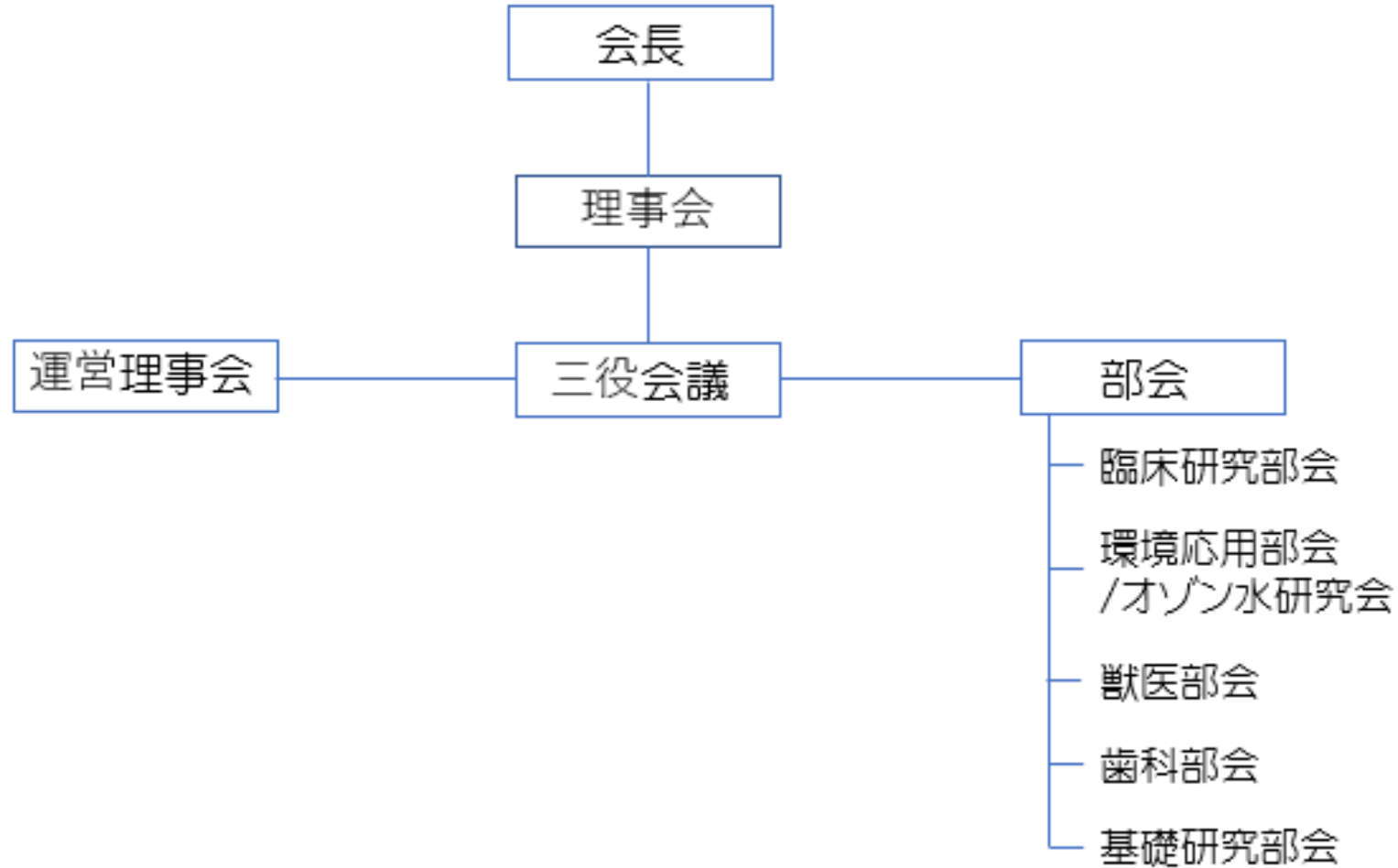
(一社) 日本記念日協会 認定

学会ホームページの構成

- ▲学会について：会長挨拶、概要、組織、会則、学会のあゆみ、アクセス
 - ▲部会活動内容：臨床研究部会、環境応用部会（オゾン水研究会）、獣医部会、歯科部会、基礎研究部会
 - ▲Q&A
 - ▲学会誌、出版物：書籍、学会誌・会報、利用指針、会報の研究報告・解説・総説、文献抄録
 - ▲他学会オゾン関連論文：防菌防黴学会誌、日本静電気学会誌、Ozone:Science and Engineering
 - ▲入会について
 - ▲お問い合わせ
 - ▲個人情報保護について
 - ▲リンク
- 学会誌「医療・環境オゾン研究」投稿規定
日本医療・環境オゾン学会会報投稿規定
オゾン療法実施病院紹介、OZONE WORKSHOP JAPAN 2016
「11月3日はオゾンの日」

1. 学会について

当学会運営の中枢を担っている体制は下図の執行部体制である。



注 三役会議：会長、副会長、事務局長で構成されている。

注 運営理事会：会長から指名された運営理事、事務局長から構成されている。

2. 部会活動内容

会則第4条において、本会の目的を達成するために、以下の1)～7)の事業を行うことが記載されている。

- 1) 講習会、講演会、セミナー等の開催
- 2) 医療・環境オゾンに関する調査、研究及び開発支援
- 3) 学会誌及びその他刊行物の発行
- 4) 国内外の関係諸団体との連携及び交流事業
- 5) 産学官共同研究の促進
- 6) 本会の研究活動等における業績・功績の表彰
- 7) 前各号の他、前条の本会の目的を達成するために必要な事業

これらの目的は、本会に部会を置き、部会活動によって達成することが規定されている。

活動内2020年度部会担当幹事一覧表

臨床研究部会	◎松村浩道、○杉原伸夫、上村晋一、古田一徳、加藤直哉、瀬尾宜嗣、△、□中室克彦
環境応用部会 /オゾン水研究会	◎内藤博敬、□錦 善則、△薄井眞市郎、□中西 優、中室克彦、小阪教由、市川和寛
獣医部会	◎鷺巣 誠、□安川明男、△、□清水無空、□田口 徹、岡本芳晴
歯科部会	◎村上 弘、□、△、□廣田 健、加藤大輔、鈴木光雄
基礎研究部会	◎三浦敏明、櫻井正太郎、松村浩道、内藤博敬、氷室秀知、錦 善則、△、□中室克彦
日本医療・環境オゾン学会会報 編集委員会	◎上村晋一、三浦敏明、（事務局）中室克彦、神力就子、松村浩道、杉原伸夫、鷺巣 誠、安川明男、村上 弘、廣田 健、内藤博敬、錦 善則、小阪教由、櫻井正太郎
学会誌 「医療環境オゾン研究」 編集委員会	委員長：三浦敏明 編集幹事：中室克彦 編集委員 上村晋一、神力就子、松村浩道、杉原伸夫、鷺巣 誠、安川明男、村上 弘、廣田 健、内藤博敬、錦 善則、小阪教由、櫻井正太郎、清水無空、熊谷知哉、岡本芳晴

◎印は部会長、○印は副部会長、会計幹事は△、事務局幹事は□

表1 日本医療・環境オゾン学会の各部会の活動状況

臨床研究部会：（医師会員：89名）

オゾン療法セミナー、臨床報告会

「医療とオゾン」増刊1号（1996）、「ヨーロッパにおける最新のオゾン療法」増刊2号(2002)、
「各科領域におけるオゾン療法の適用症例集」増刊4号(2009)

賛助会員：日本統合医療学会（IMJ）

歯科部会：（歯科医師会員：28名）

歯科オゾン療法セミナー

歯科臨床におけるオゾン水の利用指針、「基礎編」（2012）、「デンタルインプラント編」
（2012）、エンドペリオ編」（2013）

獣医部会：（獣医師会員：141名）

獣医オゾン療法セミナー、臨床報告会

「動物臨床におけるオゾン水の利用指針」（2012）、鷺巣 誠、清水無空 監修、「獣医療にオゾン
を生かす」、*mVm*別冊、ファームプレス(2015)

賛助会員：比較統合医療学会

環境応用部会/オゾン水研究会：（法人会員：51名、個人企業会員37名）

オゾン水研究会年4回開催、

「環境分野におけるオゾン利用の実際」増刊3号(2007)、「オゾンの利活用事例集」（2018）、
オゾンリーフレット(2018)

賛助会員：日本機能水学会、日本オゾン協会

基礎研究部会

学会誌「医療・環境オゾン研究」および「日本医療・環境オゾン学会会報」の編集担当、学会誌・
会報に掲載するオゾン関連記事（総説、解説、文献抄録など）の執筆

部会活動の詳細な内容

臨床研究部会

2010年以後の活動として、第17回～42回オゾン療法セミナー、臨床研究部会報告などが紹介されている。日本統合医療学会の賛助会員として学術大会への発表や関連行事に参画している。臨床研究部会会則を制定し、活動している。

環境応用部会／(オゾン水研究会)

2005年～2010年には年1回の割合で講習会やセミナーが行われ、その後は勉強会が年に4～6回の頻度で開催され、既に70回を数えている。本部会が中心となり11月3日（いいオゾンO3）を「オゾンの日」とすべく日本記念日協会に要請・交渉してきた結果、2018年10月24日に正式に記念日登録された。また、日本機能水学会や日本オゾン協会の賛助会員として、それぞれの学術大会で毎年2～4演題を発表している。

獣医部会

2008年12月に第1回獣医オゾン療法セミナーを開催して以来、現在15回を数えている。また、活動開始当初から比較統合医療学会の学術大会で獣医オゾン療法関連の講演を行っている。勉強会としての臨床研究会の試行も開始した。

歯科部会

2012年からセミナー、シンポジウム、講演会などを行うとともに歯科部会会則およびオゾン療法歯科認定医制度を制定し、講習などを実施している。

基礎研究部会

基礎研究部会の主要な活動は、他の部会と協力して、医療および環境関連のオゾンについての基礎的情報の収集・整理・発信である。また、当学会の学会誌である「医療・環境オゾン研究」および情報誌としての「会報」の企画、編集、校正等を担当するとともに、学会誌・会報に掲載するオゾン関連記事（総説、解説、文献抄録など）の執筆に取り組んでいる。

3. 学会誌・出版物

▲書籍、学会誌・会報、オゾン水の利用指針

当学会は、[書籍](#)として増刊1号「医療とオゾン(1996)」、増刊2号「ヨーロッパにおける最新のオゾン療法(2002)」、増刊3号「環境分野におけるオゾン利用の実際(2007)」、増刊4号「創立15周年記念 各科領域におけるオゾン療法の適用症例集(2009) (医師・歯科医師・獣医師会員のみへの頒布)」、「オゾン療法研究・新版オゾン療法(2018)」、「オゾンの利活用事例集 (2018)」および[学会誌・会報](#)・オゾン水の[利用指針](#)については、HP上にいずれも目次が掲載されている。

また、日本医療オゾン研究会会報Vol.1, No.3(1995)から日本医療・環境オゾン研究会会報, Vol.18, No.4 (通巻69号) (2010)に掲載されている[研究報告・解説・総説](#)については[full paper](#)がPDF版で閲覧可能になっている。

さらに、日本医療オゾン研究会会報Vol.1, No.1 (通巻1号) から日本医療・環境オゾン研究会会報, Vol.15, No.2 (通巻56号) に掲載された文献紹介や文献抄録の[full paper](#) (56編の抄録) がPDF版で閲覧可能

▲他学会の会誌に掲載されたオゾン関連文献

1) [防菌防黴学会誌](#)

[防菌防黴学会誌](#)に掲載された医療、食品、農業、産業分野における殺菌・消毒、オゾン分解、オゾン利用技術などの一般論文、総説、解説、講座などの論文を[防菌防黴学会誌](#)、Vol.27, No.6(1999)からVol.46, No.6(2018)の中から関連論文を抽出し、Abstractを掲載した。著作権の問題で[full paper](#)が入手可能

2) [日本静電気学会誌](#)

[日本静電気学会誌](#) Vol.7, No.3(1983)からVol.42, No.2(2018)に掲載された論文や特集解説の執筆者、論文名、Vol, No (年号)を記載し、論文については[full paper](#)をPDF化したものを閲覧可能

3) [Ozone : Science and Engineering](#)

IOA (International Ozone Association) の機関誌であるOzone: Science & Engineering, Vol.22(2)(2000)からVol. 40 (5)(2018)までに掲載された論文のうち、当学会の部会に関連する119編の論文のAbstract (英文) を掲載するとともに、85編については英文&和訳ページを設けたので利用可能

4. その他

- ▲学会誌「医療・環境オゾン研究」投稿規定（査読者付）：学会誌に論文を投稿する方はお読みください。
- ▲入会について
- ▲オゾン療法実施病院紹介：医師会員。獣医師会員に分けて地域別に紹介している。
- ▲OZONE WORKSHOP JAPAN 2016：2016年9月18日（日）に和歌山、太地町（ホリスティック・スペース・ジャパン メディカル&リゾート）において開催された Ozone Workshop Japan 2016 (9:30～17:30) が動画で視聴できる。
- ▲「11月3日はオゾンの日」：ここをクリックすると環境応用部会／オゾン水研究会が発行したリーフレットにアクセスでき、ご覧・ご利用いただける。

おわりに

オゾンを普及させるために、また会員の皆様が日本医療・環境オゾン学会のホームページを気楽に利用いただけるよう、この解説でHPに収められている多くの情報をわかり易くまとめた。多くの会員の皆様に利用していただき、さらに情報の多い、利用しやすいHPを目指して行きたいと考えている。HPに対する忌憚のないご意見、ご要望をお待ちする。
(事務局中室 ozone@js-mhu-ozone.com まで)

書籍等の頒布のご案内

題 名	価 格 (円) (税込)
「オゾンの利活用事例集」(2018)	8,000
増刊4号 「創立15周年記念 各科領域におけるオゾン療法の適用症例集」 (2009) (医師・歯科医師・獣医師会員のみへの頒布)	10,000
増刊3号 「環境分野におけるオゾン利用の実際」(2007)	6,000
「オゾン療法研究：新版オゾン療法」(2016)	10,000(非会員/ 12,000)
増刊2号 「ヨーロッパにおける最新のオゾン療法」(2002)	4,000(非会員/5,000)
増刊1号 「医療とオゾン」(1996)	4,000
歯科臨床におけるオゾン水の利用指針 基礎編	1,000
歯科臨床におけるオゾン水の利用指針 デンタルインプラント編	1,000
歯科臨床におけるオゾン水の利用指針 エンド・ペリオ編	1,000
動物臨床におけるオゾン水の利用指針	1,000
環境分野におけるオゾン水の利用指針 基礎編 (第2版)	1,000
オゾンリーフレット(10部単位で販売)	2500/10部